

# 南相馬市徘徊高齢者等早期身元特定事業（QRコード事業）



市では、認知症等により徘徊のおそれのある高齢者等が、徘徊し、警察や消防等に保護されたとき、身元確認用の専用QRコードを読み取ることで早期に身元を特定し、擁護者の元へ戻す徘徊高齢者等早期身元特定事業を実施しています。

## 1 利用者

市内に住所があり、  
徘徊の恐れがある  
認知症の高齢者



## 2 申請者

徘徊の恐れがある  
認知症の高齢者を擁護する  
親族等



## 3 利用方法

- ①専用QRコードシール・アイロンシート（それぞれ36枚、34枚）を給付します。
- ②専用QRコードを利用者が身に着ける持ち物に貼付してください。  
(携帯電話に貼ったり、普段着るジャケットに貼ったり、靴に貼ったりするなど、利用者にあったさまざまな方法で身に着けることができます。)
- ③徘徊により保護された場合、専用QRコードを読み取ることで個人を特定することができます。



## 4 利用者負担額

無料（市が負担します。）

## 5 申込方法

「徘徊高齢者等早期身元特定事業登録及び利用申請書」を下記へご提出ください。必要性が認められた場合、利用申請者に対し利用決定通知書及び専用QRコードシール等（裏面参照）を郵送いたします。

- ・南相馬市 健康福祉部 長寿福祉課
- ・お住まいの地域包括支援センター ・担当ケアマネジャー

## 6 問合せ

南相馬市 健康福祉部 長寿福祉課 TEL0244-24-5239

## 【徘徊高齢者保護の流れ】

- ① 道に迷っているような高齢者等を見つけた人が、声をかけ、持ち物や衣服にQRコードが張り付けられている場合は、携帯電話で読み取る。



- ② 携帯電話の画面に表示される事業者のコールセンターへ連絡し、読み取ったID番号を伝える。

The diagram shows a smartphone screen with the following details:

- Top section: TEXT and a QR code.
- Middle section: Text "下記へご連絡願います" (Please contact the following), followed by "アイネット(株)" and "電話 0120-30-0925".
- Below that: "番号 009-100-001-2".
- Bottom section: Buttons for "検索" (Search), "G Pay (AD)", "コピーの内容" (Copy Content), and "シェア" (Share). Below these are promotional banners for "スマートニュース" and "Google Play".

Annotations on the right side explain the displayed information:

- "QRコード読み取りリイメージ  
※ドコモスマートフォンの例  
(表示画面)" (QR code reading image  
※Example for a NTT DOCOMO smartphone  
(Display screen))
- Two boxes labeled "●表示される" (Displayed) contain:
  - Top box: "コールセンターの連絡先 Tel : 0120-30-0925 (アイネット株式会社)" (Call center contact information Tel : 0120-30-0925 (Ainet Corporation)).
  - Bottom box: "●表示されるID番号" (Displayed ID number).
- Text at the bottom: "※ID番号を伝えたとの  
徘徊高齢者への対応については、  
コールセンターから指示があります。" (For the response to wandering elderly people, instructions will be given from the call center).

- ③ 通報を受けたコールセンターが、ID番号から該当者を特定し、利用者の家族、警察・消防等、市へ報告する。

